

★ヒューマン情報処理研究会 (HIP)

専門委員長 蒲池みゆき 副委員長 坂本修一・和田有史

幹事 川崎真弘・坂野雄一・望月理香 幹事補佐 和田充史・金谷英俊・山田祐樹

日時 8月2日(木) 10:00~17:10

3日(金) 9:00~12:05

会場 東京女子大学(杉並区善福寺2-6-1. <http://www.twcu.ac.jp/univ/access/>)

議題 「顔・身体学」及び「ヒューマン情報処理一般」

2日午前 一般セッション1

1. 障がい者マンマシンインターフェースのための顔の外観状態認識 ○村林 昇・吉田健一(筑波大)
2. 「触覚バイオフィードバック」汎用プラットフォームの提案—メディアアートのウェルネスデザイン応用を目指して—
— 長嶋洋一(静岡文芸大)
3. ピアノ演奏におけるあがり要因—記憶の混乱に着目して—
○石丸怜子(関西学院大)・古屋晋一(Sony CSL)・長田典子(関西学院大)
4. ヒューマンエラーを定量化する処方箋監査シミュレーション課題の作成
○松田幸久・中山明音・五郎丸 剛・江藤精二(福山大)

2日午後 顔身体学セッション1(13:30~)

5. 触覚による情動知覚プロセスの検討 ○大屋里佳・田中章浩(東京女子大)
6. 連続書字動作に対する運動学的検討—なぜ私たちは書き間違えるのか—
○山田千晴(早大)・板口典弘(慶大)・福澤一吉(早大)
7. HMDを用いた身体錯覚実験における身体所有感の検討 ○東井千春・石口 彰(お茶の水女子大)
8. 身体と道具の連続性—運動制御のアプローチを用いた実験的検討— 板口典弘(慶大)

顔身体学セッション2

9. 成人顔への知覚狭小とその神経基盤 ○小林 恵(愛知県心身障害者コロニー発達障害研)・Viola Macchi Cassia
(Univ. of Milano-Vicocca)・金沢 創(日本女子大)・山口真美(中大)・柿木隆介(自然科学研究機構)
10. 乳児における「物体認識」と「顔と音声」の視聴覚統合の発達
○氏家悠太(中大)・金沢 創(日本女子大)・山口真美(中大)

招待講演

11. [招待講演] 人間行動の記述, 予測, 制御を目的とした行動工学 松田壮一郎(筑波大)

3日 一般セッション2

1. インタラクションにおける情報受容と瞳孔反応との関係性
○大澤理恵・盆子原直己・白井結哉・白山 晋(東大)
2. 視線計測と顕著度マップを利用したユーザの視覚特性に基づく情報提示手法 ○針ヶ谷勇星・白山 晋(東大)
3. ランドマークの歩行誘導効果に関する基礎的検討 ○白井結哉・白山 晋(東大)
4. 指向性音源の定位性に寄与する因子の分析 ○大澤理恵・白山 晋(東大)

顔身体学セッション3

5. Children's eye gaze pattern during audiovisual emotion and phoneme perception
○Hisako W. Yamamoto・Misako Kawahara・Akihiro Tanaka (Tokyo Woman's Christian Univ.)
6. 他者との対話体験の有無が共感正確性に及ぼす影響—多変量自己回帰(1)状態空間モデルを用いた検討—
難波修史(広島大)
7. 食事場面における保育士の視線行動の探索的検討—ベテラン保育士は顔を見ない?—
石橋美香子(お茶の水女子大)・○高橋 翠・野澤祥子(東大)

◆新学術領域研究「トランスカルチャー状況下における顔身体学の構築」共催

◎2日研究会終了後, 懇親会を予定しておりますので御参加下さい。

☆HIP 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

10月22日(月), 23日(火) 京都テルサ[締切済] テーマ: 眼球運動(調節, 瞳孔を含む), 空間知覚(奥行き知覚・運動知覚等), 及びヒューマン情報処理一般

【問合先】

和田有史(立命館大)

TEL [077] 561-4893

E-mail: yujiwd@fc.ritsumei.ac.jp